

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成21年7月9日(2009.7.9)

【公表番号】特表2008-541745(P2008-541745A)

【公表日】平成20年11月27日(2008.11.27)

【年通号数】公開・登録公報2008-047

【出願番号】特願2008-514036(P2008-514036)

【国際特許分類】

C 1 2 N	15/09	(2006.01)
A 6 1 K	31/713	(2006.01)
A 6 1 K	48/00	(2006.01)
A 6 1 P	35/00	(2006.01)
A 6 1 P	31/12	(2006.01)
A 6 1 K	47/34	(2006.01)
A 6 1 K	47/48	(2006.01)

【F I】

C 1 2 N	15/00	Z N A A
A 6 1 K	31/713	
A 6 1 K	48/00	
A 6 1 P	35/00	
A 6 1 P	31/12	
A 6 1 K	47/34	
A 6 1 K	47/48	

【手続補正書】

【提出日】平成21年5月20日(2009.5.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 6】

本発明は、それ故に、上記に規定されたような少なくとも1種のオリゴヌクレオチド組成物を含むトランスフェクション組成物およびトランスフェクション剤または配合(formulation)にも関する。トランスフェクション剤または配合は、より特定的には、生細胞内にd s O Nを導入し、かつ、細胞内にR N A iをメディエートするd s O Nを遊離させるのに適した非ウイルス性送達システムである。